



京丹後市 報道インフォメーション

令和2年6月12日

タイトル	市議会が政務活動費合計 200 万円の減額を申し出 6 月定例会招集日、申出書を市長に提出		
場所	京丹後市役所 2 階 市長室		
出席者	議長 金田 琮仁 副議長 浜岡 大二郎		
問合せ先	議会総務課（担当：平林）	電話	0772-69-0010
内容	<p>いつもお世話になり、ありがとうございます。 上記のことについて、下記のとおりお知らせいたします。 申出書は別紙のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>京丹後市議会は 12 日、新型コロナウイルス感染症の支援策への充当を目的に、令和 2 年度政務活動費の減額の申し出を行った。</p> <p>申し出の額は、議員一人当たり 10 万円で合計 200 万円。</p> <p>6 月補正に計上される市独自の新型コロナウイルス感染症対策予算の財源に充当してもらうこととしている。</p>		

令和2年6月12日

京丹後市長 中山 泰 様

京丹後市議会議長 金 田 琮 仁

新型コロナウイルス感染症対策に関する申出書

新型コロナウイルス感染症については、全国で緊急事態宣言が解除されたところですが、収束とまではならず、今後もさらに長引くことを覚悟した対応が必要であり、今後はウィルスの警戒を怠らないよう努めながら社会経済の活動レベルを上げていくことが重要です。

本市においても、各種イベントの中止や休業要請、臨時休校、外出自粛要請等、様々な対策が実施されてきたところですが、幸い感染者は出ていないものの地域経済に与えた影響はリーマンショックを遥かに超えるといわれるほどの危機的で深刻な影響を及ぼしているところです。

そのような中、市議会としては、市民の命と生活を守り、安心安全の確保と地域経済の早期の復興を目指すため、速やかな対策と十分な支援を行うよう、全議員が一丸となって臨むものです。

つきましては、今回、市議会としても財源の捻出にあたり、今年度の政務活動費のうち、一人当たり10万円、合計200万円の予算を減額し、新型コロナウイルス感染症対策の財源に充当していただくよう、全議員一致により申し出ることにしましたので、よろしくお取り計らいいただきますようお願いいたします。